

令和7年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度		令和6年度		
事業番号	82	事業名	岩作旧市街地狭隘道路整備事業		担当課		土木課		
			(中事業名) 岩作旧市街地狭隘道路整備事業		予算区分（款-項-目-中事業）		7-2-2-3 岩作旧市街地狭隘道路整備事業		
					決算書ページ		177	~ 178	一般
I 基本情報	総合計画	基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち		6 あえて歩いてみたくなるまち				
		政策	1 住み慣れた場所で安心して暮らすことができる地域づくり		1 外出しやすい環境の整備				
		施策	(2) 地域と一体となった防災力の向上		(2) 安心して移動できる道路の整備				
	その他	開始年度	令和2年度						
		終了予定年度	令和8年度	<input type="checkbox"/> 未定	市民・民間事業者との連携協働の可能性		市民とのみ協働可		
		根拠法令等							
		関連計画	岩作地区生活道路整備基本計画						
	事業の概要・目的	①事業概要 (どんな取組を行うのか)		アウトプット（詳細はⅡへ）		アウトカム（詳細はⅢへ）			
				②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか)		③中間成果 (①【対象】がどのような 状態に変わるのか)		④最終成果 (大事業の将来像)	
		【対象】 <input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 職員 <input checked="" type="checkbox"/> その他 対象の数： 308m		【アクションプラン指標】 整備延長【累計】 【その他の指標】		— (成果指標名) —		大事業共通 岩作らしい歴史や自然が感じられ住民の交流があり、安全に安心して暮らせるまちをが形成される。	
岩作地区生活道路整備基本計画に沿って、緊急車両の通行が困難な狭隘道路を解消するため、東島2号線の拡幅工事を行う。									

Ⅱ 活動状況（アウトプットの詳細）	活動指標	活動指標名		単位	基準値（2023年） 目標値（2026年） ※AP指標のみ		区分	R6(2024) 年度	R7(2025) 年度	R8(2026) 年度	R9(2027) 年度	R10(2028) 年度	
		1	【アクションプラン指標】 整備延長	m	基準値	92	目標値	308	—	308	—	—	
					目標値	308	実績	201					
		2			基準値		目標値						
					目標値		実績						
		3			基準値		目標値						
					目標値		実績						
		4			基準値		目標値						
					目標値		実績						
	エピソード	事業開始の背景	岩作旧市街地では、幅員4m未満の狭隘道路が多く、交通安全や防災上の課題があったことから、地域住民からなる「岩作旧市街地地区まちづくり推進会議」での検討を経て、岩作地区生活道路整備基本計画が策定された。										
		各年度の実績、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由											
		R6	未整備であった区間のうち一部（西側区間）について、用地買収と道路拡幅工事を行った。 全線整備を目指していたが、用地買収が完了しなかったため目標値を達成できなかった。				R7						
		R8					R9						

Ⅲ 事業の成果・課題分析（アウトカムの詳細）	成果指標（CHECK）	成果指標名（中間成果をはかるもの）		単位	成果指標の推移と目標												
		—			年度	▶	年度	▶	【現状】	年度	▶	年度	▶	年度			
		成果達成状況							指標目標値の根拠								
		—		A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている													
	評価の理由、分析																
	加える変化（ACTION）	今後の方向性			今後の方向性の理由												
		B		A. 拡充 B. 現状維持 C. 縮小 D. 廃止			令和8年度に整備が完了できるよう、引き続き用地交渉を進める。										
		改善ポイント															
(成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入)																	
見直しの余地のある取組名		見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容									見直し可能年度					
1		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止															
2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止															
3		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止															

IV 費用	令和8年度予算の方向性（PLAN）	R8年度の費用（R7年度比）		3 年間の 推移	(単位：千円)		R5(2023)年度		R6(2024)年度		R7(2025)年度
		B	A. 拡充 B. 現状維持		事業費	予算	決算	予算	決算	予算	
			C. 縮小 D. 廃止			60,625	19,655	58,793	37,728	－	
		理由			特定財源	合計額	9,800	1,900	7,000	2,380	
		早期に狭隘道路を解消する必要があるため。				(内 国費)	9,800	1,900	7,000	2,380	
						(内 県費)					
						(内 諸収入)					
						(内 その他)					
		積算額			一般財源		50,825	17,755	51,793	35,348	
		未定			R7年度予算の内訳 ＜細々節名、 予算額、（R6年度予算額）＞						